

さん
小祭

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



剪画「干支巳」大道 位久男氏 作

安全掲示板

- 1 路面凍結時のスリップに注意
- 2 機械器具類台帳との員数確認、格納場所の確保
- 3 交通安全意識の啓発
 - ・車間距離の保持
 - ・制限速度の遵守
 - ・シートベルトの着用
 - ・夕暮れ時早めのライト
 - ・飲酒運転の根絶

主な内容

- | | |
|--|---|
| ■年頭挨拶P2~P3
理事長・相生市長・上郡町長・役員 | ■会員の広場.....P6~P7
SP事業習得実践
寄稿「会員になって」
昆虫採集記
作品紹介
会員の入退会状況
お知らせ |
| ■事務局便りP3~P4
兵シ協事業推進大会
役員視察研修
もみじ祭り独自事業
ヘルパー室視察研修 | ■年男年女紹介P8 |
| ■福利厚生便り.....P5~P6
グラウンドゴルフ大会結果
サークル紹介「パソコン教室」
高齢者自転車安全運転講習会 | |

新年のご挨拶

理事長 山本 肇



新しい年を
会員の皆様
と迎えられ
ますことを
嬉しく思っ
ています。

本年が、皆様にとって実り多い年
となりますよう祈念申し上げます。
昨年4月1日で、私どものシルバ
ーも「公益社団法人」として新たな船
出することになりました。これま
で以上に地域に貢献する責務を負う
べきとの認識を感じているところで
ございます。

また、一昨年11月11日には、「設
立30周年記念式典」も努めることが
できました。これも、会員の皆様を
はじめ発注者の皆様、地域の皆様
のご協力の賜物と深く感謝申し上げ
次第でございます。

さて、残る課題は「老朽化した作業
場、事務所等の施設」の耐久性の問題
点の克服であります。すなわち、将
来起こるであろうと確実視されてい
る「南海トラフ巨大地震（東海・東南
海・南海地震）」に対応する為の施設
とすることであります。

遡ること11年。平成14年に、私
どもシルバーは、施設の建て替え等
のために相生市に指定寄付をさせて

いただき、「相生市高齢者雇用促進整
備基金」として相生市で運用いた
だいております。

これらの活用も考慮させていただか
なければなりません。本年は、その
着手元年といたしたいものでござい
ます。どうか皆様のご協力、ご支援
をお願い申し上げますとともに、ご
健勝とご多幸を祈念いたしまして、
新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭挨拶

相生市長 谷口 芳紀



新年明けま
しうござい
ます。

平成25
年を迎え、会
員の皆様にはすばらしい年をお迎え
になられたこととお喜び申し上げま
す。

平素は、相生市・上郡町における
高齢者の雇用の創出並びに地域の発
展のためご尽力を賜り衷心より感謝
申し上げます。

さて、一昨年に発生した東日本大
震災以降、我が国の経済状況は非常
に先行き不透明な状況が続いており
ます。相生市をはじめとする全国の
地方自治体は大変厳しい財政運営を
迫られております。しかし、このよ
うな状況であるからでこそ、これま

で以上に知恵を絞り、創意工夫する
ことにより、相生市をさらにより良
いまちにしていかなければなりません。
そのためには、行政と市民の皆
様が力を合わせ、まちづくりを進め
る必要があります。

このことから、相生市では、昨年
10月にまちづくりを進めるための
基本ルールである「自治体基本条例」
を制定いたしました。皆様におかれ
ましては、将来に向け誇りの持てる、
魅力あふれる相生市を築くため、よ
り一層のまちづくりへのご参加をお
願い申し上げます。

相生市が誰にとっても愛着のある
絆で繋がれたぬくもりのあるまちと
なるよう、私も誠心誠意努力してま
いります。

最後になりましたが、皆様のご健
康とご多幸をご祈念申し上げ年頭の
ご挨拶といたします。

年頭にあたりまして

上郡町長 工藤 崇



新年明けま
しうござい
ます。

皆様方に
は平成25年
の希望に満ちた輝かしい新春を清々
しくお迎えのことと心よりお喜び申
し上げます。

平素は高齢者の能力を生かした雇
用の創出と明るい地域づくりに、温
かいご支援ご協力を賜っております
ことに対し心から厚く感謝申しあげ
ます。

さて、我が国においては本格的な
少子高齢社会を迎えています。貴
センターにおかれましては、会員皆
様の長年培ってきた豊かな経験や能
力を地域社会に活かされており、そ
の役割は今後ますます重要になっ
てまいります。今後とも地域に密着し
た積極的な事業を展開され、ますま
す発展されることを期待しておりま
す。

上郡町としましても、千種川の河
川改修の早期完了をめざし、安全・
安心なまちづくりを進めるとともに、
9月に給食センターが完成すること
により、子どもたちの健全な食育が
図られ、子育ての支援や定住促進へ
の大きな一歩になるものと考えてお
ります。これからも、公共交通施策
の充実も含め、高齢者から子どもま
でが住んでよかったと思えるまちづ
くりを努めてまいりますので、引き
続きご支援賜りますようお願い申し
あげます。

最後になりましたが、相生・上郡
シルバー人材センターの益々のご発
展をお祈りしますとともに、会員の
皆さま・ご家族のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます、新年のご挨拶
といたします。

副理事長	坂本雅弘
常務理事	三住浩文
理事	安西剛男
理事	大石泰男
理事	桑原伸次
理事	竹内繁礼
理事	濱中弘
理事	松本愛子
理事	山下丈夫
理事	山本典子
理事	山本英未
理事	山本善彦
監事	上田俊夫
監事	角本信三
監事	山田正司
事務局	職員一同

新春を迎え会員皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます

【兵シ協事業推進大会】

平成24年度兵シ協事業推進大会は10月12日(金)、神戸情報文化ビル(松方ホール)で開催され、当シル



ターから
役職員・会
員10名が
参加しま
した。

松方ホールのロビーでは、各センターが丹精込めて作られた農産物やその加工品、手芸品等が所せましと並べられ展示即売や、各階では多彩な催しが行われていました。

午前部は、同ビル兵庫教育大・神戸サテライトで表彰式が行われ、当センターは



団体表彰30年
を受賞し、会
員表彰では野
口恵美子(写真
右)、岩崎峰代
(同左)の両へ



ルパーさんが20年表彰を受賞しました。これからもお元気に介護事業を盛り上げてほしいと思います。

なお、就業の



都合で本大会
を欠席されま
した佐野功さ
ん(写真円内)も

15 年表彰を受賞されました。

午後の部の式典は、神戸大学マンドリンクラブのOG・OB有志の〈楽・神戸〉によるオーブニングセレモニーの演奏から始まり来賓祝辞、表彰者の紹介がありました。

次に、尼崎SC、養父SCが事例発表をされましたが、日頃の取り組みにご苦労や気遣いは大変だと改めて痛感しました。特に、養父SCさんの女性福祉部による寸劇は就業先での不具合を例にとり面白おかしく風刺ともつかぬ展開に大変な盛り上がりでした。最後は、総合人間研究所・早川一光先生の『ぼけてたまるか』をテーマにした講演で締めくくりましたが大変聴き易く、分かりやすいお話でした。30年の節目に参加して、他のシルバーの活動を目の当りにした経験を生かし今後の取り組みを見直して一歩前進したいと思いました。

11月13日(火)、四国の赤石山系の麓、新居浜SCを訪問しました。

愛媛県唯一の自前の事務所は今年三月に竣工したばかりで、事務所棟と作業棟がすっきりと立派で羨ましい限りでした。新居浜SCは規模や構成などの違いはあれ、共通項が多く活発に意見交換が行われました。

特に、技能職種認定制度の標準化と技能者の育成、安全対策や事故への補償などの一貫したきめ細やかな対応方針は参考になりました。



また、企画提案事項では、耕作放棄地を活用しての米作り、海岸堤防の清掃と景観整備のための植樹事業にはかなり触発されました。



会議の後、
倉庫棟の見
学と説明を
受け新居浜
SCを後に
しました。

『独自事業』

◆ もみじ祭りに出店 ◆



もみじ祭りは11月11日(日)、矢野町「羅漢の里」で開催されました。当日は早朝から雨が降り出し次第に土砂降りとなつて、客足も例年に比べて少なう感じました。イベント会場までの道中、両脇の田畑に展示された「かし」も雨にうたれうらめしく涙を流しているようにも見えました。

当シルバーから会員・役職員、そして、今回、兵シ協から来られた「重点PR推進委員」の方も含め14名が独自事業として「焼きいも」、鈴木商店様のお世話で海産物「佃煮・干しエビ」、環境改善グループから「EMぼかし」を販売しました。

昨年について「廃食油EM石鹸」、「米のとぎ汁EM発酵液」の無料配布を行ないましたが、好評で早々になくなりました。また、会場入り口では道行く人々に、**ゴミの持ち帰り運**

動を呼びかけ、「ゴミ袋やヘルパー室の方々が作った「箸置き付きパンフレット」、兵シ協のシルバーパワーのPRをうたった「ウエットティッシュ付パンフレット」などを手渡しました。雨天のなか会場に来て下さったお客さんもお帰宅してパンフレットにゆつくり目をとおして頂いたものと思ひながら、あいにくの天候でしたが充実した一日でした。



【ヘルパー室視察研修】

ヘルパー室 岡田 時子

10月29日(月)、ヘルパー20余名

は『排泄介助』をテーマに京都のおむつメーカー(株)はいせつ総合研究所「むつき庵」を訪問しました。



「むつき庵」に到着後、参加者は2班に分かれ、私たちの班は初めに介護用品の展示場に案内されました。排泄用品・衣類・浴槽・食器など多岐にわたって展示されており、特に、「おむつ・パット」では、男女・老若用別に形状、材質、サイズ、色とあらゆる条件を想定して400種類の物が展示されていました。



学習では、「トイレだけは自分で行きたい」と誰もが願うことで『排泄はトイレで』『おむつは出来るだけ避ける』と言うのが在宅介護の基本であること、また、トイレ回数のパターンや排泄のメカニズムを詳しく教えて頂き、約1時間半の講義は短く感じました。

この研修会は、いずれ誰もが通るものとは言え介護の受け手ではなく自分が担い手の立場で得た知識に小さな幸せを感じました。

平成24年度安全成績

(平成24年4月1日～11月末)

安全目標 結果

重篤災害件数	0件	0件
一般災害件数	5件以下	4件
休業日数	150日以下	21日
物損事故件数	3件以下	4件

安全は一声かける ゆとりから !

介護のご相談はシルバーへ

働く意欲にあふれた会員が、学習会や研修会を重ね「やさしく、ていねいに」をモットーに暮らしのお手伝いをしています。お気軽にお電話ください。

お伺いしてご相談に応じます。

ヘルパー事務所 Tel 22-4611

(シルバーセンター事務所 22-4050)

福利厚生便り

第7回グラウンドゴルフ大会

第7回グラウンドゴルフ大会は10月20日(土)、相生市中央公園において相生・上郡地区の男性40名女性9名が参加して行われました。当日は、季節外れの暖かい日差しの下、ベテランと初心者が入り混じって笑いと歓声の中、賑やかにプレーを楽しんでいました。

競技終了後、ホールインワンゲーム、成績発表と表彰が行われ、最後のラッキー賞の抽選では当たった人の歓喜や驚きの声ありで和やかなうちに大会は無事終了しました。



入賞者は次の方々です。(敬称略)

「女性の部」

優勝 大坂 一美

スコアー

2位 岡田 時子

スコアー

3位 森川 玉江

スコアー

「男性の部」

優勝 藤後 貞幸

スコアー

2位 川口 昭好

スコアー

3位 三井 一義

スコアー

4位 大和 俊文

スコアー

5位 柴田 達雄

スコアー

6位 井上 吉正

スコアー

7位 原 惣一郎

スコアー

サークル紹介

パソコン教室

パソコンで困ったことを持ち寄って勉強しようということで始めて、7年目になります。

内容的には、入力方法・エクセル・ワード・フリーソフトの使い方、写真加工・インターネット検索・USB・CD・DVDへの書き込み、誤消去写真の復元等々、持ち寄りのため、何でもあります。基本的には当初のスタイルは変わっ



メンバーになれます。何かありましたら、ご連絡ください。

開催日 第2・4土曜日

9時30分〜11時30分

場所 SC事務所2階

代表 上田 俊夫

連絡先 23・1710

又は、事務所 23・4050

《上郡地区 高齢者自転車安全運転講習会》開催

安全運転講習会開催

11月5日(月)、高齢者自転車安全運転講習会を開催しました。

会場を相生市中央公園多目的広場で実技講習の予定でしたが、当日はあいにく雨天のため急きよ相生市民会館に移し座学による講習会となりました。

ておりませんので、パソコンで何かお困りのことがあれば、どなたでも同好会の

参加者は24名、講師に相生警察署 警部補・薮垣氏をお迎えして自転車による交通事故の現状や事故防止のための講義をしていただきました。

「剪画」作品掲載される

会報の表紙を飾る「剪画」作家の大道位久男先生の作品が、全シ協発行の冊子「月刊シルバー人材センター」の『私のベストセレクション』として紹介されました。

作品は、「相生・最後の進水式」「淡路・人形浄瑠璃」「月光の姫路城」の3点です。



会員の広場

SP事業

『絵本作り』に挑戦

8・9月に開催した『SP事業・育児スタッフ講習会』に参加された北川初美さんからお話しを伺いました。

綾ちゃんのゆり

北川初美 作・絵



多くの講習の中から絵本作りへの思いを聞かせていただきました。テーマは、幼児に優しい気持ちと、創造性を兼ね備えることに絞り、庭に種をまいて花を咲かそうとごく単純なのですが、きれいに咲いた花をお爺ちゃんのお墓にお供えするストーリーにしました。

絵の出来栄えはともかく、孫と過ごせる時間が楽しいという気持ちで筆をはしらせた数時間でした。今回の講習は、貴重な経験と知識

が得られ、楽しく満足感と達成感が味わえた六十歳の十歳のお勉強でした。「乾杯」です。

【会員になって】

有田 一巳

上郡地区の会員になって一年が過ぎました。まだまだシルバーセンターの全体的な姿がはつきりと見えな

いまま会報の編集委員となり、お役に立てればとがんばっております。

そのために、身近な情報収集に努めたいと思

っております。また、皆様からの情報、投稿をお

待ちしておりますので

よろしくお

願いします。

趣味は写真

で、昨年、赤穂御崎で「初日の出」を

撮影しました。



昆虫採集記

「第二回・標本づくりと飼育を楽しむ」

米村 和繁

採集する者にとって胸のときめきを覚えたのは、奄美大島で蝶の幼虫やカラサアゲハの赤紋の発達した個体などを採取したことです。

蝶を採取して早速標本作りの展翅をしますが、数も多く、また大小様々な蝶を分類するのが大変な作業で嫌気を指すこともありましたが一頭々が思い出のこもった蝶だからと完成させようと自分に言い聞かせながら標本作りに励みました。幼虫を採集したときは食草の確保ができるの見込んで飼育の可能なも



国蝶 オオムラサキ



シマダロヒヨウモン

絶滅危惧種や天然記念指定、地域の条例による特別保護区の指定により思うような採集活動がやりにくくなり、最近では陸ガイや海辺での磯採集もしています。

蝶を容易に探す方法として、食草、食樹を知ることが大切で飼育に必要な「キハダ」「すみれ」「ミカン」「つめれんげ」「こくさぎ」といった植物を鉢植えにしておきます。

このようなことを50年間続けてきましたが、定年を過ぎ今では、標本や写真を見たり、蝶の習性を調べていると北から南へと駆け巡った頃を静かに回想にふける時があります。今後は、この経験を地域の子供たちに伝えて行きたいと考えております。

(次号につづく)

のは持ち帰り、飼育し観察記録もしていきま

す。

しかし、

世の中

の環境

の変化で



折 鶴
大和 俊文 さん

作品紹介



手芸(編み物)
平野 妙子 さん

会員の入退会状況

平成24年9月1日～11月30日

【新入会員】相生 8名・上郡 1名 合計 9名 (敬称略)

《相生地区》

角浦 エイコ・井上 昇・大上 明広・西田 正司・藤原 三代史・貝賀 修一・大西 和裕
松本 文夫

《上郡地区》

大谷 一男

【退会会員】相生 15名・上郡 3名 合計 18名 (敬称略)

《相生地区》

花田 一三・五十嵐 光男・井上 健二・横山 由美子・藪内 正和・山本 糸代・柴原 弘二
内海 英雄・射延 勝代・福島 寿雄・石橋 啓良・吉田 秋良・若林 博・小原 茂樹・安藤 孝

《上郡地区》

原田 信子・上野 良敬・甲斐 鈴子

【在籍会員数 (人)】

相 生 地 区	上 郡 地 区	全 体		会 員 合 計
5 7 2	1 0 5	男 性	女 性	6 7 7
		5 3 9	1 3 8	

お知らせ

平成24年分確定申告相談日

◆日時…平成25年2月4日(月)

及び、2月5日(火)

午前9時30分～午前12時

午後1時～午後4時

◆場所…相生市民会館

四階 中ホール

◆公的年金等受給者の方の申告方法が前年から変更されています。

★次の①、②の両方に該当する場合は、所得税の確定申告が不要です。

①公的年金等の収入金額の合計額が、400万円以下

②公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が、20万円以下

◆例えば、配分金の収入金額が85万円以下の場合が該当します。

★①と②の両方に該当する場合でも、所得税の還付を受けられる方は、確定申告書の提出が必要です。

詳しくは、相生税務署にお尋ねください。

◆所得税の確定申告が不要でも住民税の申告が必要な場合があります。

*詳しくは、お住まいの市町にお尋ねください。

年男



年女

【今年の年男年女は昭和4年、昭和16年、昭和28年の巳年生まれです】

【相生地区47名 上郡地区9名 合計56名の方々をご紹介します(敬称略)】

昭和4年(1929年)・・・流行歌「蒲田行進曲」、流行語「ラッシュアワー」

- ▼ 4月 寿屋、初の国産ウイスキー「サントリー白札」を発売
- ▼ 4月 大阪・梅田に世界的な初のターミナルデパート、阪急百貨店開業
- ▼ 10月 ニューヨーク株式市場大暴落(暗黒の木曜日)、全世界を大恐慌に巻き込む。

相生地区 2名	津田 茂	浦 二郎
---------	------	------

昭和16年(1941年)・・・流行歌「めんこい仔馬」、流行語「月月火水木金金」

- ▼ 2月 満州国スター“李香蘭”日劇でのショー初日、10万人の大群衆殺到で警官隊出動
- ▼ 7月 関門海底鉄道トンネルが貫通、(翌17年11月開通)
- ▼ 12月日本軍、真珠湾を攻撃(太平洋戦争開始)、呉海軍工廠で戦艦「大和」竣工

相生地区 44名	竹内 義昭	中本 昇子	山田 鉄仁	板野 紀之	武藤 康昌	小谷 英子
	笠松 五郎	金谷 允雄	山下恵利子	中村 民恵	大田 節子	小橋 祐義
	大森 忠夫	大角 護	金地 恒臣	高嶋 敏雄	中尾 光善	長船 憲至
	宮本 義信	前川 逸男	福嶋 佳良	三浦 一子	藤林 勉	福住 國一
	寺岡 芳生	佐原 良人	三田 雅生	中島 宏子	塩井 清子	尾西 貞芳
	矢野 好春	中原 英孝	高島 靖	増谷弥栄子	山西 健雄	山本 武
	日笠 重彦	稲田 保子	寺田 正昭	安福 正義	貝賀 道子	江見 秀基
	矢垣 功	益田 靖子				
上郡地区 8名	小林 清	深澤 務	安西 剛男	前田 芳則	山口 艶子	桜本 克巳
	西村 邦子	坂本 一秋				

昭和28年(1953年)・・・流行歌「君の名は」「雪のふるまちを」、流行語「サイザンス(トニー谷)」

- ▼ 2月 NHKテレビ放送開始、8月日本テレビも開局。ヒーローにプロレスの“力道山”
- ▼ 2月 吉田茂首相衆議院予算委員会で質問者に「バカヤロー」発言、翌3月14日解散
- ▼ 12月 水俣市で5歳の少女が原因不明の脳障害と診断(後に水俣病認定患者第1号)

相生地区 1名	山根 聖
---------	------

上郡地区 1名	松本 正典
---------	-------



編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年の干支は、12支の第6番目の「巳」で蛇年です。岩国で発見された白へびは、1972年に「岩国のシロヘビ」として国の天然記念物に指定され人々から「幸せを呼ぶ神の使い」と言われ大切にされてきました。

私達もシルバー世代、「古希」「喜寿」「米寿」「白寿」と年を重ねる都度白髪が増えてきます。

「白」つながりではありませんが、私たちが一生懸命働いて得た豊かな知識や経験は「幸せを呼ぶ知恵袋」としてお互いに支え合い、十二支の干支のように次世代へつなげていきたいものです。

編集委員会発行 (三住・松本・濱中・有田・浦川)